

第3回 けやき坂小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年10月16日（日）

午後7時～9時

場 所：けやき坂公民館

参加人数：14名



1 はじめに

大塩市長よりひとこと。

- ・ 昔は右肩上がりの時代と言われていたが、現在は停滞の感がある。全国で人口が減少し、高齢化が進んでいる。昔の行政視察は、にぎやかなことをしている市町村に行っていたが、今では過疎化が進んでいるところを見に行くようになった。
- ・ みなさんは、楽しく笑顔あふれる地域にしたいという共通の想いを持って、日ごろ活動されていると思う。この懇談会を通して地域の特徴を共有して、後ろ向きでなく前向きに積み上げ進んでいってほしい。
- ・ 今年度から、地域分権推進課を新たに設けた。みなさんが地域一体となって取組まれることは、私たちもサポートさせていただきたいと考えている。

2 グループワーク

本日は、第2回目で検討した「ありたい姿」の実現にむけて、「どういう取組みをしていくべきか」、また「その主体は誰なのか」について意見交換を行った。

その後、「地域のありたい姿」を総称するもの、またその実現にむけた活動の方針などを表すものとして「キャッチフレーズ」を作成した。

《A班》青木さん、上馬さん、福本さん、近藤さん、美藤さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	フレーズ	取組み
自然に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貸し農園がある ・ 自分で作った農産物を食べる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山、川、自然豊かなまち ・ 川西一の清流芋生川 ・ ホタルの来る芋生川 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 清流を守る会を作り活動する
閑静な住宅街	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆっくりのんびり ・ 朝夕に鳥がさえずる住宅街 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住んでみたいまち ・ 住んでよかったまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 向こう三軒両隣を大切にす

テーマ	ありたい姿	フレーズ	取組み
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 閑静な住宅街 ・ 豊かな自然 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然豊かな閑静な住宅街 ・ マナーのあるまち 	
ふるさとづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元気な子どもたちが育つ ・ 子どもがのびのび公園で遊ぶ ・ 同窓会 ・ 世代間交流のできるまち ・ 地域活動に参加しやすい ・ 若者が夢と希望を持てる活気あるまち ・ 人と人の交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荒れた山を再生し ・ 里山づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホタルのヤゴを川に放流 ・ 地域の行事に参加する / 子どもには小さな頃から参加させる
高齢者のいきがい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が生きがいを持てるまち ・ 高齢者の安全、安心、便利 ・ 交通の利便性 ・ 老後を楽しめる ・ 自分が持っている技術を生かせ、収入もある ・ 楽しみ笑って暮らせるまち 		<ul style="list-style-type: none"> ・ シルバー人材センターの地域版を作る ・ 高齢者が参加できる行事を増やす ・ 年金を上げる ・ 規制の緩和 ・ ルールの整備
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・ マナーのあるまち ・ 教養のあるまち 	

【決まったキャッチフレーズ】

鳥がさえずる自然豊かで向こう三軒を大切にするけやき坂



《B班》井本さん、杉河さん、上田（恵）さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	フレーズ	取組み
お年寄りが医療や買い物に困らないまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者福祉の充実 ・ 福祉力のあるまち ・ 生活用品が自給できるマーケット ・ 高齢者が車なしで買い物できる ・ バス停、公共施設などの利便性 ・ 病院、スーパー、学校等施設の充実 ・ 介護施設やグループホームがある 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人による買い物代行（ヘルパー） ・ コープによる個別宅配 ・ 住民の協力でお年寄りの憩いの場となるグループホームを作る
あいさつ、声がけ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が安全に遊べるまち ・ 各自治会が連携する ・ 世代間交流 ・ 住民との交流イベントの誘いがある ・ 向こう三軒両隣とのコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流 ・ つながる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登下校時に声をかける ・ 回覧板を声をかけてまわす
田園風景を生かしたふるさとづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小川に虫が飛び交い、子どもたちが歓声をあげるまち ・ 緑を保つ ・ 自然環境、山、川を美しく ・ 子どもの思い出に残るふるさとづくり（盆踊り等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 田園風景 ・ 四季 ・ ホタル ・ 紅葉 ・ 街路樹 ・ みんなでつくろう豊かな郷土 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の協力を得て、クリーンアップを授業に取り入れてもらう ・ ハイキングやスタンプラリーの際に、自然や歴史を子どもたちに教える ・ 種、苗のバンクを作り、公園や歩道の緑化につとめる
ボランティア育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベントを通してボランティアが発掘される 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育、人づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉広報を使って協力してくれる人を募る ・ 人材バンクを作る ・ 地域の人材を活かして子どもたちにいろいろなことを教える場所を作る

テーマ	ありたい姿	フレーズ	取組み
そのほかの意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊具の充実 ・ 教育の整ったまち ・ 中学校のあるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史 ・ 誇れる歴史、豊かな自然 ・ 彫刻がつなぐ公園 ・ おもろ座 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者も子どもも使える遊具を設置

【決まったキャッチフレーズ】

“おもろ”でつながる坂のまちけやき



《C班》上田(寿)さん、山田さん、熊谷さん、友安さん、築瀬さん、平部さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	フレーズ	取組み
自然豊かなまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ 芋生川に蛍が飛び交う風景 ・ 子どもに実際に見せて伝えられる ・ 子どもが遊ぶ公園への工夫と見守り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絆結ぶ森 ・ 蛍舞う川 ・ 豊かな自然 ・ 豊かな自然の保全 ・ 蛍と共存できるまち ・ 四丁目付近の紅葉 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 芋生川の清掃活動の実施 ・ 川を汚さない ・ 子どもが田植えやサツマイモを作る(芋生で実施中) ・ 農業体験 ・ 児童公園の遊具の整備のため、子どもの意見を聞く
あたたかいまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鍵っ子を近所があずかってくれる ・ 母親たちが他の子どもの様子も見守る ・ 多くの人の目で子どもを見守る ・ 沢山の友人と仲良く話し合える ・ クリスマスのイルミネーションが飾られる ・ 隣同士で声を掛け合 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 笑顔のあふれるまち ・ 楽しさあふれるまち ・ 笑い声がころがるけやき坂 ・ 笑顔転がる坂のまち ・ 住んでよかったけやき坂 ・ 住み良いまち ・ 安心のまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所と仲良く ・ 気軽に声がけと挨拶をする ・ 誰に対しても簡単な声がけをする ・ 坂が多いので一休みできるようなベンチなどをもうける ・ 子供会によるゴミ出しボランティア(子どもが高齢者

テーマ	ありたい姿	フレーズ	取組み
	<p>える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出勤時に近所の方が手を振ってくれる ・ 自分の子ども以外とはなしができる ・ 高齢者が寂しくない ・ 安全で安心して暮らせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 心あるまち ・ 帰りたいと思う家庭 ・ 人と人の交流があるまち 	<p>宅を訪ねる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全灯、信号、防犯防災活動の充実 ・ 防犯パトロールや地域内での声かけ ・ けやき坂小地区の防災計画の策定 ・ 子ども達とふれあう機会を多く持つ
歴史をつなぐまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ 納涼祭、おもろ能、文化祭、どんど焼きなどの年間を通じた祭りの開催 ・ 熊野神社の祭事等の開催 ・ 伝統文化を次世代に継承したい 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 芋生、若宮の歴史を勉強する会等を実施する
世代を超えてみんなで作るまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多目的広場を最大限に利用したイベント企画 ・ ふるさとづくり ・ 高齢者と子どもが共に遊べる場所(多目的広場) ・ イベント等の企画段階から子どもが参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町中が家族になれるまち ・ 若者とつなぐまち ・ 子どもと大人みんなでつくるまち ・ 高齢者に優しいまち ・ お年寄りが安心して住めるまち ・ 企画から実施までイベントを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ、フリーマーケット等、多目的広場でのイベント企画 ・ 青少年参加によるイベント企画と実施 ・ いろんなイベントの企画実行 ・ 地元で「昔遊び」を企画し、子どもを呼ぶ ・ 大人側からの発想ではなく、子どもの声を聞くことによるイベント企画 ・ 中学生をイベントに誘う/中学生の意向を確認する ・ 子どもが交代で開く縁日の定期開催/子どもがゲームを考える ・ おもろ能で軽音楽をさせる ・ 植樹によって木陰を作る ・ 町内に豊かな竹等の資源の活用を考える ・ 住まう地域の清掃活動を親子で行う

テーマ	ありたい姿	フレーズ	取組み
その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自家用車が無くても移動できるまち ・ 高齢者が在宅で暮らせる、医療福祉の整ったまち ・ 校区内で生活用品がそろうまち 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域内を回る低料金のボランティアバスをつくる ・ 高齢者介護施設を作る ・ デイサービスセンターやリハビリセンターを設置 ・ コープの品揃えを増やす ・ 店舗誘致 ・ 清和台中学校への通学手段を確保する / 自転車通学の許可 ・ 小中高教育を市内で行う。

【決まったキャッチフレーズ】

絆むすぶ森、蛍舞う川、笑いこころる坂のまち



3 各班の発表概要

A 班

- ・ 私たちの班では、「住んでみたい、住んでよかった」という想いを伝えたいという意見が多く出された。
- ・ この地区の特徴である「自然の豊かさ」というのは地域の誇りである。
- ・ そのため、地域には荒れた山を再生し、里山づくりをしていきたいという想いがある。
- ・ このような思いから、人や自然を大切にすることで豊かになるというキャッチフレーズにした。



B 班

- ・ 地域の歴史や自然がフレーズとしてあがる中で、「おもしろ座」をキーワードに使いたいと思った。
- ・ その他に、交流、教育、つながるなどのフレーズがあがり、最終的に「おもしろ」、「つながる」のフレーズに、けやき独特の「坂」という言葉を組み入れ、“おもしろ”でつながる坂のまちけやき“をキャッチフレーズとした。



C 班

- ・ 私たちの班では、人と人との絆が強く、緑豊かな芋生への想いを込めてキャッチフレーズを考えようという話になった。
- ・ また、「森」、「川」、「まち」とリズムを持たせ、笑いが「ころがる」ことで、坂が多い地域の特徴を表現し、「絆むすぶ森、虫舞う川、笑いころがる坂のまち」とした。



4 おわりに

最後に、市：本荘総合政策部長よりひとこと。

- ・ 三回という限られた懇談会の中でいろいろな意見を出していただき正直びっくりしている。今後は我々、行政がご議論いただいた内容を材料に地域分権、総合計画の地域別構想をとりまとめていく予定である。
- ・ しかし、せっかくこのように地元の方々が一緒に話し合いをする機会を得たのだから、地域が主体となって4回、5回...と話し合いを継続していただければと思う。
- ・ また、来年、まちづくりリーダー養成講座を行う予定であるので、その際にはまたご協力をお願いしたい。